

講演要旨の原稿作成要領

1. 原稿用紙、印刷方法およびメール送付方法

- (1) 原稿用紙は図表を含めて1枚です。
- (2) 電子メールの場合は、jswtb_47_tsukuba@agbi.tsukuba.ac.jp宛に、PDF形式にて添付ファイルでお送り下さい。
- (3) 郵送の場合はA4上質紙を用い、ワープロまたはタイプを使用して、黒字で鮮明に印刷して下さい。原稿はそのままの形でB5判に縮小し、オフセット印刷します。

2. 原稿作成方法（次頁の記入例を参照）

- (1) 原稿は必ず指定範囲内に執筆し、字数は1行42文字で42行を目安にして下さい。
- (2) 演題は必ず上端部の指定範囲内に記入して下さい。演題が長い場合には2行を使って下さい。また、副題がある場合には、演題の次の行に書いて下さい。
- (3) 演題から1行空けて、氏名と所属を右寄せで書いて下さい。連名の場合には、発表者の左に○印を付けて下さい。なお、所属名は、次の例のように略記して下さい。
＜例＞ 大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻 → 阪大院・工・環エネ
- (4) 氏名から1行空けて、本文を書き始めて下さい。
- (5) 図表は鮮明な黒線および黒字から構成し、細かな字や図は避けて下さい。
- (6) 図表は原稿用紙に直接記入するか、または別に作成したものを貼り付けて下さい。
- (7) 原稿用紙の余白上部に所属・氏名を鉛筆で書いて下さい。

3. 郵送方法

- (1) 原稿は二つ折りにせず、厚紙をそえて簡易書留等で郵送してください。
- (2) お送りいただいた原稿は返却しません。

提出期限： 平成22年8月27日（金）必着

送付用ラベル（原稿の送付にご利用ください）

〒305-8572
茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学大学院生命環境科学研究科
生命産業科学専攻 内海真生 気付
日本水処理生物学会（つくば大会） 要旨集作成係

通信用宛名ラベル（連絡先をご記入の上、ご添付ください）

ご住所
〒

ご氏名

様

【記入例】

42 mm	日本水処理生物学会大会—講演要旨の 作成要領	18 mm 24 mm
1行空ける	本文より大きく	
1行空ける	○筑波太郎、北浦 霞 (○○大・○○)	
1. はじめに	登壇者に○印を付ける	
.....		
.....		
.....		
2. 方法		
2.1		
.....		
.....		
2.2		
.....		
.....		
.....		
3. 結果および考察		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		
.....		

25 mm

25 mm

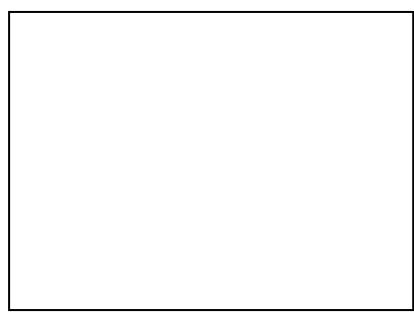


図 1

表 1
.....
.....
.....
.....
.....

参考文献 1)

実際の原稿に枠線不要

25 mm

字数は 1 行 42 文字で 42 行を目安にして下さい